

平成24年度「ふるさと信州寄付金」の受付結果及び活用事業について

○件数及び金額（法人からの寄付を含む）

- ・ 長野県への寄付 424件 18,307,126円

○長野県への寄付金の使途希望別内訳

①山を楽しむ皆さんの安全対策	2,693,220円
②観光地の美化や沿道の景観づくり	2,624,901円
③都市農村交流の拡大	541,000円
その他	5,300,005円
上記使途の複数を希望	838,000円
希望なし（県政一般）	6,310,000円
合計	18,307,126円

※ 「希望なし」として受け付けた寄付金は、①～③の事業に振り分けました。

※ 「その他」の活用希望は、医療・福祉の充実、特別支援学校の整備などへの活用です。

○活用事業の内容について（各事業の財源として活用しました。）

I 山を楽しむ皆さんの安全対策 【寄付金の活用額 5,664千円】	
①民間との協働による山岳環境保全事業	アサヒビール(株)等の山岳環境保全に対する寄付とあわせ寄付金を活用しながら、自然公園内の登山道の維持管理、山岳環境保全施設の整備を実施しました。
②山岳遭難対策無線機の更新	登山者の安全を確保するため、各地に配備した遭難救助用無線機の中から老朽化の著しい30台について、更新を行いました。
II 観光地の美化や沿道の景観づくり 【寄付金の活用額 5,960千円】	
①トイレから始まる美しい観光地域づくり推進事業	観光地のトイレ整備を核として、美しい観光地域づくりを推進するため、地域住民と市町村が一体となってトイレを清掃していく取組みを支援します。
②アダプトシステム	地域住民団体や企業、学校がボランティアで行う道路の美化活動に対して、用具等の支給・貸与、花苗等の支給などの支援を行いました。
III 都市農村交流の拡大 【寄付金の活用額 1,313千円】	
○「国際青少年交流農村宣言」推進事業	国際青少年交流農村づくり推進のため、農村体験のメニューや農村交流の事例などを紹介したパンフレットを作成し、PRを行いました。
○ その他の活用事業 【寄付金の活用額 5,370千円】	
長野県が提示する上記3つの取組以外にも、「その他」の活用希望として、「医療・福祉の充実」、「児童福祉の充実」などに対して寄付のお申し出がありました。	
≪主な活用内容≫	
【医療・福祉の充実】	○小児初期救急医療体制整備事業
・ 保護者の育児の経験不足による小児の病気やけがに対する不安に対応するため、電話相談事業を実施しました。	
【児童福祉の充実】	○タブレット端末を利用した自立活動支援事業
・ コミュニケーションの困難な重度重複障害の児童生徒の自立活動事業において、個別指導に活用するタブレット端末を購入しました。	

※一部活用予定を含みます。